



## ご 挨拶

会長 伊藤 豪(D41)

緑会会員の皆様には、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、緑会の事業、運営に一方ならぬご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、経済状況においては、政府の各種の政策効果により円安誘導され、中部地方の輸出型大企業は、前年に引き続き軒並み高業績を上げています。賃上げ、ベースアップも十分行われ「わが世の春」を謳歌しています。しかし、中小企業においては円安が逆効果となり、原材料費、燃料費等の高騰等により経営環境が悪化、依然として厳しい状況は続きました。こうした中、日本が今後迎える超高齢化社会や人口減少時代なども考えあわせますと産業界は今後も増々厳しい舵取りを余儀なくされるものと推測されます。一億総活躍社会実現に向けての施策を期待しましょう。

明るい話題としては、2名の方がノーベル賞受賞、梶田隆章氏が物理学賞を、大村智氏が生物学・医学賞をそれぞれ受賞し「日本の底力」を世界にアピールでき、私たち日本人の大きな「自信」となったことです。そして、11月には、待ちに待ったMRJの初飛行が実現したこと、更には「環太平洋連携協定(TPP)」が妥結大筋合意し関税撤廃など各国が市場を開放することとなり、太平洋を囲む巨大経済圏が今後

誕生することは、中部圏にとっては非常に大きなプラスとなる事と思われまます。

そうした中、緑会では平成27年6月に開催されました総会で承認されました事業は幹事長初め役員の皆様方、学内幹事の諸先生方のご支援により滞りなく進めて参りました。

特に、3月16日(水)に行われました「キャリアサポート交流会・懇談会」は、昨年に引き続き今年も就職スケジュールが変更されたため、どのような様子になるのか不安でしたが、企業85社154名(うち緑会OB 40名ほど)、学生235名の参加を頂きました。交流会では、企業紹介のポスターを中心に企業説明者と学生が直に話し合う場を設け、2時間30分の間、会場は、熱気で溢れかえっていました。交流会後は、会場を移し、企業関係者・教員・緑会OBの「懇談会」を約2時間行い情報交換・親睦を深めました。関係各位の皆様有難う御座いました。本年6月18日(土)に開催されます「緑会講演会・総会」も新たな企画を立てて、皆様の情報交換の場・懇親の場にして頂きたいと思っています。奮って御参加くださいようお願い致します。

結びと致しまして、今後とも緑会にご指導、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げますと共に皆様方のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げます。

## ご 挨拶

幹事長 大橋 聖一(D45)

緑会 幹事長4年目の大橋聖一(D45)です。初めに伝統ある緑会活動の継続に長年御協力戴いております皆様に感謝申し上げます。例年申し上げます事ですが、どの組織でも同じだと思います。活性化、若返り等 課題です。まずは本年6月18日(土)開催予定の緑会総会への多数のご参加をお願いします。総会後の懇親会は数年前より無料で行っておりお気軽な気持ちでご出席し、同窓会ならではの楽しい雰囲気

味わって戴けると思います。なかなか参加者が増えないのが悩みです。大学の情報も、必要事項は参加者の関心事によって違いますがD45 1970年卒業の 私としては緑会に所属する学科名の変化、女性同窓生の増加、いろいろ知ってビックリしたことがありました。従来活動に加えお役に立つ、楽しんで参加できる緑会を目指しています。宜しくご助力お願いいたします。

## ご 挨拶

生命・応用化学科 副教育類長 柴田 哲男  
(緑会母体となるD学科の学科長役)

緑会の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本学・本学科へ多大なご支援をいただき厚く御礼申し上げます。この度、平成28年度より創設されました生命・応用化学科の教育類長を務めることとなりましたため、皆様にはこの場を借りてご挨拶申し上げます。昨年は、緑会の皆様のご助力のお陰で、本学科卒業生の全員が就職することができました。この4月から新社会人として、彼ら彼女らが社会の各所で活躍し、母校の求人に来てくれることを期待しております。来年度以降も、ぜひ緑会の皆様のご支援を賜りたいと存じます。

本年度より新学科・新専攻が始動する運びとなり、本学科は「生命・応用化学科」として再編成されます。また、日本初となる工学部の6年制である「創造工学教育課程」も始まり、昨年度は本学全体で21名の教員が新規採用されるなど、本学・本学科もまさに生まれ変わっているところです。若手

教員の力とともに、本学科がますます発展できるよう、教員一同尽力していく所存です。

さて、学科内の近況をご報告いたしますと、長年に渡り本学科の教育研究活動に多大な貢献をされてこられた荒木修喜教授、田中俊樹教授が3月末をもってご退職されました。また、昨年度は4名の新任教員が本学科に採用となり、昇進人事1件が行われました。4月から高分子分野に近藤政晴助教、8月に有機化学分野に住井裕司助教、9月に生化学分野に小笠原理紀准教授、年が明けて1月から分析化学分野に前田友梨助教が加わり、物理化学分野の井上圭一助教が2016年4月1日付で准教授に昇進されました。これからのさらなるご活躍を祈念しています。

最後になりましたが、緑会の皆様のご健康とご発展をお祈りし、これからも学生だけでなく我々教員にも末永くご指導をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



## 平成28年度就職担当よりのご挨拶

生命・応用化学科 副教育類長  
(緑会母体となるD学科の副学科長役、就職担当)  
名古屋工業大学キャリアサポートオフィス長 山下 啓司

緑会会員の皆様方、本学学生の就職に置かましても、多大なるご支援を承りまして誠にありがとうございます。OB・OGの皆様方のご健闘があってこそこの名工大生の勢いある就職事情であります。オフィス長として皆様のお力をひしひしと感じている次第であります。また昨年に引き続き、生命・物質工学科の就職担当を勤めさせていただきます。就職担当はちょこちょこ替わらないほうが、学生のためであるというポリシーで、今後できるだけ永く続けたいと思っております。ご了解くださいませ。

さて、昨年の就職状況はどうであったかと申しますと、三ヶ月の後ろ倒しで、学生たちが戸惑っている・・・などとメディアなどは取り上げておりましたが、ここ東海地区では皆様の頑張りのおかげで、完全な売り手市場！大変ありがたい就職状況でありましたことをご報告いたします。よって、中堅中小の企業の皆様には大変申し訳ない流れになってしまっ

たことお詫び申し上げます。

こんな流れの中、そんな変革時期を逆手に取り、昨年より始めました大学全体での推薦制度の復活、【推薦者を企業によるジョブマッチングの末、企業側に決めていただくという荒業】今年にはさらに多くのここ東海地区の大手企業様にご活用いただけ、学生たちの就職支援につながっていると感じております。もちろん、中堅・中小の皆様にも学生との接点を持っていただく機会創出にも勤めております。保護者の皆様、企業の皆様からのご要望など、どんどん山下 yamakei@nitech.ac.jpまでお申し付けくださいませ。

最後になりましたが、本学学生の就職へのご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。生命物質工学科、および名古屋工業大学の学生の就職は名工大キャリアサポートオフィスにお任せくださいませ。

## 東京支部だより

東京支部長 鈴木 満雄 (D45)

昨年、緑会東京支部は、例年同様の活動を行なって来ました。

年2回の幹事会については、各学年幹事の皆さんに集まって頂き、東京支部及び緑会本部の活動報告、学年幹事の充実、東京支部総会増員対策、さらには学年幹事の皆さんの近況報告等行なっています。特に、学年幹事の充実、支部総会の増員対策についての議論に大半の時間を割いています。

一方、名古屋工業会東京支部におきましても、緑会役員の方々は支部組織において重要な役割を担っており、且つ各行事にも積極的に参加しています。

名古屋工業会東京支部総会につきましては、一昨年、緑会

役員も委員として参加している総会参加者増員検討委員会が設置されました。昨年はその効果もあって、11月7日(土)に中野サンプラザで開催された支部総会には160名の方が出席しました。嬉しいことに若い方々の出席者も増えてきたようです。緑会は支部総会を「緑会東京支部秋の集い」と位置づけていますのでお陰さまで最多の出席者でした。

その他、支部会員同士の親睦を図るための東京ごきそサロン、エクスカージョン、ゴルフ会、囲碁会等も積極的に活動をしていきます。

今後も、緑会の発展のために努力していく所存ですので、皆様のご指導並びにご協力をお願い致します。

## 関西支部だより

近畿支部長 西川 嘉一 (D50)

このたび末利様の後を継いで近畿支部長になりました。今後皆様の多大なご協力をお願いいたします。近畿支部は、近畿2府4県をカバーしており、会員は2000名を超えているものと推定しています。残念ながら、会員各位の情報収集が十分でなく活動力の低下を招いています。相互の情報交換に努めたいと考えます。

名古屋工業会大阪支部は、多数の活動を行っておりますので皆様もご参加をお願いします。活動情報はホームページにて随時公開しています。緑会メンバーも大阪支部の役員活動に積極的に参加しています。

現在の活動を紹介します。

### ①支部総会

2015年7月11日に、大阪の弥生会館にて開催しました。本部より伊藤会長、大学より森教授をお迎えして、ミニ講義も含めた歓談の場となりました。

### ②幹事会

緑会役員にて2回の幹事会を行いました。主要議題は若手の会員をいかに集めるかでした。

### ③つれづれ草の会

「色々なものを見に行こう」の精神で、アミューズメントを中心に実施しています。(酒蔵見学、コンサート など)  
<今後の活動>

皆様方の意見を交換するための懇談会の設置を考えていますので、積極的な参加をお願いいたします。

## 新任教員紹介

### 就任挨拶

2015年9月1日付けで生命・物質工学科に准教授として着任しました。主要な研究領域は「健康と運動能力に関わる骨格筋の分子生物学・分子栄養学」です。「骨格筋の機能・形態を自在にデザインする」ことを目標に、運動や栄養摂取・食

2015年7月1日付けで生命・物質工学科の助教に着任いたしました近藤政晴と申します。私は1997年応用化学科に入学後、博士後期課程終了まで本学にてお世話になりました。研究テーマは、生物の光合成反応を利用し、光エネルギーで物質生

初めまして、住井裕司と申します。私は2011年に大阪大学大学院薬学研究科で薬学博士を取得後、1年の留学を含む4年半の博士研究員を経て、2015年8月より助教として着任いたしました。専門は化学系薬学であり、海洋天然物の合成研究

2016年1月1日付で、生命・物質工学科の助教として着任いたしました。大阪市立大学理学部を卒業後、同大学大学院理学研究科に進学し、2015年12月に博士の学位を取得しました。この度、名古屋工業大学で研究する機会が得られ、心より感謝しております。

私は、2個以上の金属を含む多核金属クラスターの合成とそれを用いた電気化学触媒の開発を目指した研究を行ってま

小笠原理紀  
習慣によって変化する骨格筋の性質を分子レベルで解明することに挑戦しています。また、解明した分子基盤に基づいた運動の健康効果を模倣する食品素材・化合物の開発にも挑戦しています。これからどうぞよろしくお願い致します。

近藤 政晴  
産を行なうシステムを構築すること、具体例として、光一水素生産などを進めております。大学教員としてまだまだ未熟者でありますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

住井 裕司  
を主に行って来ました。本学では、創薬を志向した有機合成研究を行いたいと考えております。まだ若輩の身でありますので、緑会の皆様にはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

前田 友梨  
いました。名古屋工業大学では、これまで学んできました錯体化学を分析化学と融合させた研究を行いたいと思っております。教員としてはまだまだ未熟ではございますが、学生が将来役立つ思考力を身につけられる様、教育活動にも精励する所存です。ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

## 平成27年度卒業生就職先一覧

### ●博士後期課程●

住友化学㈱、浜理薬品工業㈱、日清紡ホールディングス㈱、  
宇部興産㈱

### ●博士前期課程●

パナソニックエコシステムズ㈱、明成化学工業㈱、  
第一工業製薬㈱、㈱小糸製作所、日立化成㈱、トヨタ自動車㈱、  
JSR㈱、ライオン㈱、日東電工㈱、ユニ・チャーム㈱、  
三井化学㈱、関西ペイント㈱、全星薬品工業㈱、豊田鉄工㈱、  
日本特殊陶業㈱、DIC㈱、㈱デンソー、東海旅客鉄道㈱、  
石原産業㈱、東洋エンジニアリング㈱、ニチアス㈱、  
㈱堀場製作所、三井化学㈱、JFEケミカル㈱、アイシンAW㈱、  
リンナイ㈱、㈱アイヴィス、㈱豊田自動織機、㈱ダイセル、  
イビデン㈱、三菱自動車工業㈱、矢崎総業㈱、豊田合成㈱、  
日星電気㈱、ブラザー工業㈱、キョーラク㈱、住友精化㈱、  
㈱日立ハイテクサイエンス、住友金属鉱山㈱、三洋化成㈱、

エステー化学㈱、三菱自動車エンジニアリング㈱、凸版印刷㈱、  
ダイキン工業㈱、㈱SCREENホールディングス、住友理工㈱、  
住友金属鉱山㈱、東亜石油㈱、㈱ADEKA、京セラ㈱、  
三菱ガス化学㈱、ヤマハ発動機㈱、クラリアントジャパン㈱、  
アイカ工業㈱、㈱協豊製作所、愛知機械工業㈱、東亜合成㈱、  
アイシン化工㈱、河合石灰工業㈱、NTN㈱、シャチハタ㈱、  
JXエンジニアリング㈱

### ●第一部●

AZAPA㈱、森松工業㈱、リスのプラスチックグループ、  
大同メタル工業㈱、ダイハツ九州㈱、フタムラ化学㈱、  
ローランド・ディーゼル㈱、トヨタ自動車㈱、  
ヘルスカンパニーグループ、住友電装㈱、エステム㈱、伯東㈱、  
パロマ㈱、シミズ工業㈱

### ●第二部●

リンナイ㈱

## 平成28年度 緑会総会のご案内

緑会総会・講演会を下記のように開催いたします。同窓生をお誘い合わせの上、ご参加ください。  
総会・講演会後の懇親会会費は無料といたします。  
準備の都合上、ご出席のご連絡は、6月3日(金)までお願い致します。

### 記

日 時 平成28年6月18日(土)13時より  
(例年より1時間早い開始時間となっております。ご注意ください)  
場 所 名古屋工業大学2号館1階0211(旧F1)教室

○総 会

○大学近況報告

○学術講演 14時～15時

題目 「大学教育でめざすもの」

講師 田野瀬良太郎 氏 (工業化学科昭和45年卒)

1970年3月名古屋工業大学卒、1973年市議会議員初当選。その後、県会議員、衆議院議員に当選し、自治政務次官、財務副大臣、自民党文部科学部会長、自民党三役・総務会長等を務める。教育行政に精通され、1981年なかよし保育園を開園。さらに西大和学園高等学校、西大和学園中学校、西大和学園カリフォルニア校、白鳳女子短期大学(現 白鳳短期大学)を設立され、2014年4月、西大和学園の集大成として大和大学を開学し、学長に就任。

○懇親会 生協1F大食堂 15:30 - 17:00

連絡先 学内幹事 midori@ach.nitech.ac.jp

## 名工大、緑会、工業会ホームページの紹介

最新の情報をホームページに掲載しております。

名工大HP : <http://www.nitech.ac.jp/>

緑会HP : <http://www.ach.nitech.ac.jp/~midori/>

名古屋工業会HP : <http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

住所変更などの連絡は以下にお願いします。

e-mail : [renkei@adm.nitech.ac.jp](mailto:renkei@adm.nitech.ac.jp)

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 卒業生連携室